

ブッシュ (2008)

W.

メディア 映画

ジャンル ドラマ 伝記

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 130分

初公開日 2009/05/16

公開情報 角川映画

【キャッチコピー】

世界でいちばん有名な大統領は、
世界でいちばん寂しい人でした。

【解説】

「JFK」「ニクソン」のオリヴァー・ストーン監督が第43代アメリカ合衆国大統領ジョージ・W・ブッシュの半生とその人物像に迫る伝記ドラマ。名門一家の出ながら酒やパーティーに明け暮れるばかりの放蕩息子として過ごしてきた“W”が、いかにして大統領にまで上りつめたのかを、パパ・ブッシュとの確執を軸にシニカルな中にもユーモアを盛り込みつつ描き出す。主演は「ノーカントリー」「ミルク」のジョシュ・ブローリン。

多くの政治家を輩出してきたアメリカの名門ブッシュ家。“W”（ダブヤ）ことジョージ・W・ブッシュも、後に第41代大統領となるジョージ・H・W・ブッシュの長男として重い期待を背負っていた。しかし、偉大な父親の影に早々に押しつぶされていく。父と同じ名門エール大学には入ったものの、在学中も卒業後も厄介事ばかりを引き起こし、いつしか家名を汚す不肖の息子となり果て、父の期待は弟ジェブにばかり向けられるようになる。それでも、1977年によく“家業”の政治家を目指す決意を固めたW。同年、生涯の伴侶となる図書館司書のローラとの出会いも果たす。その後、88年の大統領選を目指す父の選挙戦を手伝うことになったWはその勝利に貢献するが、父の背中はずっと遠ざかり、自分の存在はますます小さくなっていくと落胆する。そんなひがみ根性が募る中、Wは“お前が統領になるのだ”と神の啓示を聞いてしまい…。

【クレジット】

監督	オリヴァー・ストーン	Oliver Stone
製作	ビル・ブロック	Bill Block
	エリック・コペロフ	Eric Kopeloff
	ポール・ハンソン	Paul Hanson
	モリッツ・ボーマン	Moritz Borman
製作総指揮	アルバート・ヤン	Albert Yeung
	トーマス・スターチ	Thomas Sterchi
	エリオット・ファーワダ	Elliot Ferwerda
	ジョニー・ホン	Johnny Hon
	テレサ・チャン	Teresa Cheung
	トム・オーテンバーグ	Tom Ortenberg
	クリストファー・マップ	Christopher Mapp
	デヴィッド・ウィーリー	David Whealy
	マシュー・ストリート	Matthew Street

	ピーター・グレイヴス	Peter Graves	
脚本	スタンリー・ワイザー	Stanley Weiser	
撮影	フェドン・パパマイケル	Phedon Papamichael	
プロダクション デザイン	デレク・ヒル	Derek Hill	
衣装デザイン	マイケル・デニソン	Michael Dennison	
編集	ジュリー・モンロー	Julie Monroe	
音楽	ポール・カンテロン	Paul Cantelon	
出演	ジョシュ・ブローリン	Josh Brolin	ジョージ・W・ブッシュ (大統領)
	エリザベス・バンクス	Elizabeth Banks	ローラ・ブッシュ
	ジェームズ・クロムウエル	James Cromwell	ジョージ・H・W・ブッシュ
	エレン・バースティン	Ellen Burstyn	バーバラ・ブッシュ
	リチャード・ドレイファス	Richard Dreyfuss	ディック・チェイニー (副大統領)
	スコット・グレン	Scott Glenn	ドナルド・ラムズフェルド (国防長官)
	ヨアン・グリフィズ	Ioan Gruffudd	トニー・ブレア (イギリス首相)
	タンディ・ニュートン	Thandie Newton	コンドリーザ・ライス (大統領補佐官)
	ジェフリー・ライト	Jeffrey Wright	コリン・パウエル (国務長官)
	トビー・ジョーンズ	Toby Jones	カール・ローブ (次席補佐官)
	ステイシー・キーチ	Stacy Keach	アール・ハッド師
	ブルース・マッギル	Bruce McGill	ジョージ・テネット (CIA長官)
	デニス・ボウトシカリス	Dennis Boutsikaris	ポール・ウォルフowitz (国防副長官)
	コリン・ハンクス	Colin Hanks	デヴィッド・フラム (大統領補佐官)
	マイケル・ガストン	Michael Gaston	
	ジェイソン・リッター	Jason Ritter	
	ノア・ワイリー	Noah Wyle	
	ロブ・コードリー	Rob Corddry	
	テレサ・チャン	Teresa Cheung	